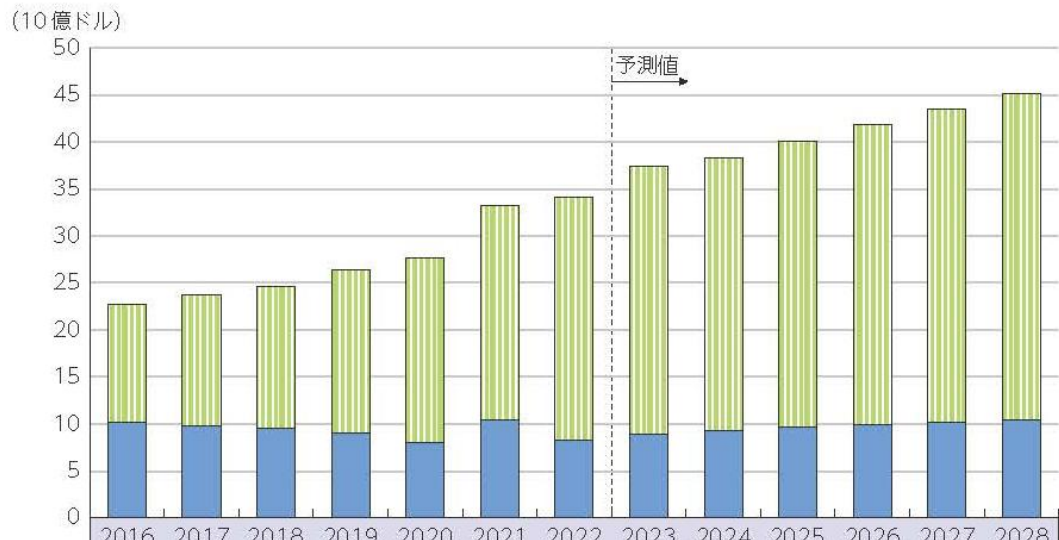


2026 年度 第 6 回マッチングワークショップ（MWS）実施案内

開催日時	2026 年 8 月 22 日（土） 10：00～12：00																																										
事前課題	以下の課題について、Web やニュース等で調べられる関連情報も参考に、自分の考えをまとめてください。 ロボットは、多種多様な種類があり、産業、家庭、医療、エンタメ等様々な分野で利用されています。特に AI 技術の応用により、更に高度なロボットの登場が期待されています。下のグラフは、総務省がまとめた「情報通信白書令和 7 年版」に示された世界のロボット市場規模の推移及び予測です。このグラフと関連する調査をもとに、以下の①～③に取り組んでください。 ① 現在、あなたの身の回りにあるロボットにはどのようなものがありますか。人に代わってそのロボットが活用されている理由について、あなたの意見をまとめてください。 ② ①のロボットについて、どのような技術が活用されていますか。あなたの意見をまとめてください。 ③ 今後、日本が世界のロボット市場をけん引していくには、どのような取り組みが必要だと考えますか。諸外国の取り組みも調べながら、あなたの意見をまとめてください。 【参考】 金額は、1 年間に取引されたロボットの販売総額(売上高の合計)を意味します。例として、人型ロボット（ヒューマノイド）1 台当たりの価格は 3 万ドルから 15 万ドル程度です。 (10 億ドル) <table><tr><th></th><th>2016</th><th>2017</th><th>2018</th><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024</th><th>2025</th><th>2026</th><th>2027</th><th>2028</th></tr><tr><td>サービスロボット</td><td>12.59</td><td>13.83</td><td>15.10</td><td>17.39</td><td>19.58</td><td>22.90</td><td>25.73</td><td>28.49</td><td>28.93</td><td>30.45</td><td>31.87</td><td>33.26</td><td>34.69</td></tr><tr><td>産業用ロボット</td><td>10.13</td><td>9.86</td><td>9.56</td><td>9.02</td><td>8.11</td><td>10.40</td><td>8.33</td><td>8.88</td><td>9.31</td><td>9.64</td><td>9.92</td><td>10.17</td><td>10.41</td></tr></table> (出展)総務省「令和 7 年版 情報通信白書」		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	サービスロボット	12.59	13.83	15.10	17.39	19.58	22.90	25.73	28.49	28.93	30.45	31.87	33.26	34.69	産業用ロボット	10.13	9.86	9.56	9.02	8.11	10.40	8.33	8.88	9.31	9.64	9.92	10.17	10.41
		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028																													
サービスロボット	12.59	13.83	15.10	17.39	19.58	22.90	25.73	28.49	28.93	30.45	31.87	33.26	34.69																														
産業用ロボット	10.13	9.86	9.56	9.02	8.11	10.40	8.33	8.88	9.31	9.64	9.92	10.17	10.41																														
当日の流れ	▼4～5 名のグループで、以下のようなワークを行います。 ①課題についての各自の考えを 2 分程度で順番に説明します。 ②自由に話し合って、グループとしての意見をまとめます。 ③各グループのメンバーを混合した新しいグループを作り、各人順番に 2 分程度で、自分のグループの意見とそこに至った経緯などを説明します。 ④説明された内容に対する質疑や、意見交換を行います。																																										